

「小さな拠点」から ひろがれ・支え合いの輪

当市では、令和3年度から重層的支援体制整備事業に取り組んでいます。小さな拠点（地区センター）を支え合いの拠点として、地域で困りごとを丸ごと受け止める「丸ごと相談員」がSCとして地域づくりへのお手伝いを行っています。その「丸ごと相談員」のバックアップを社会福祉協議会と重層的支援体制プロジェクトチームが担っています。

「小さな拠点」から

ひろがれ、支え合いの輪

遠野市では、市民のみなさんが住み慣れた地域で、その人らしい暮らしを送ることができるように、「丸ごと相談員」が「小さな拠点（地区センター）」を中心に、支え合いの輪をひろげる取り組みを行っています。

What's is 「丸ごと相談員」?

「丸ごと相談員」は、11地区の「小さな拠点（地区センター）」に9名の相談員を配置しています。地域住民の困りごとを丸ごと受け止める相談支援と、生活課題の解決に向けて地域運営組織との継続した働きかけを行う、CSWと生活支援コーディネーター、在宅介護支援センターを担う多機能型の専門職です。

丸ごと相談員の機能

- ①相談支援
地域の身近なところで、住民からの相談を丸ごと受け止め、個別の解決に向けた支援
- ②生活課題解決支援
相談の背景にある生活課題の解決に向けた資源の創出について地域運営組織等に働きかけていく活動
- ③継続的支援・伴走支援
支援が必要な人に確実な支援を届けるための訪問等を通じた活動（状況によっては伴走支援をおこなう）
- ④参加支援
引きこもりなど地域と遠ざかっている人に対する社会参加への支援

「丸ごと相談員」のこれまでの活動内容

- 地域住民主体の助け合い活動を支援
地域住民に身近な相談員活動と助け合い活動の支援窓口の機能として、次の活動にかかわりました。
 - ①交通弱者対策立ち上げ支援・買い物弱者支援（足の確保や移動販売事業車とのマッチング）、②平常時における見守り活動、③有償ボランティア組織（草刈り、除雪など）の立ち上げ支援、④要介護高齢者等のゴミ捨て支援、⑤多世代間食堂の開催支援、⑥災害時における緊急連絡体制整備の支援
- 防災と福祉による地域づくり（支え合いマップづくりの取り組み）
平常時と災害時における住民相互の関係づくりの充実に資するため、防災と福祉との新たな連携アクションとなる「支えあいマップづくり」の取り組みを始め、市内24地区で開催したほか、地域防災に係る情報交換会を開催し、災害時における避難支援をテーマに、防災危機管理課、消防本部との意見交換を実施しました。

私たちがお手伝いします!!



丸ごと相談員

私たちは、お困りごとを丸ごとお伺いし、ゆたかな地域づくりを目指したお手伝いをする地域の相談員です。

遠野市 まるごと会議
遠野市健康福祉部 重層的支援体制整備プロジェクトチーム

PHOTO 遠野のホップ畑

2 「総合事業に定める生活支援の助け合いに関する活動」以外の地域共生に関する活動

共生社会を目指す動き